



vol.86  
2024.5

JCHOだより  
うえーぶ  
**Wave**



独立行政法人 地域医療機能推進機構

**東京高輪病院**

医療連携・患者支援センター

〒108-8606 東京都港区高輪3丁目10番11号

TEL: 03-3443-9576 FAX: 03-3443-9570

<https://takanawa.jcho.go.jp/>

## 病院理念

心のこもった医療を安全に提供します。

## 急性期から回復期まで切れ目のない 医療を提供します

JCHO東京高輪病院 院長 **山本 順司**

やまもと じゅんじ



健やかに新年度をお迎えのことと存じます。年度は区切りの一つですが、医療は社会構造、地球環境の変化とともに常に変化しています。ペットボトルなどのプラスチックゴミから発生する「マイクロプラスチック」が海洋汚染原因のひとつであることは周知のことですが、すでに日本を含めた世界中の水道水、市販の飲料水や食品に混入していることが確認されています。イタリアで無症状の内頸動脈狭窄症の患者さんに内膜剥離術を行い、取り出した検体を詳しく調べたところ、半数以上でポリエチレンが見つかったと報告されました。さらに追跡すると検体中にマイクロプラスチックが見つかった患者さんはそうでない方より心血管の病気を起こすリスクが高かったとのことでした。がんや感染症が克服されてきている一方で新たな疾患が私たちの健康を脅かしてくるかもしれません。

4月からHCU病棟を再開しました。急性期、地域包括ケア病床にHCUが加わることで、院内では急性期医療から回復期までをカバー

し、退院後は地域医療機関との連携と訪問看護ステーションにより切れ目のない医療を提供します。コロナやインフルエンザなどの新興感染症に対しては東京都と医療措置協定を締結し、流行時に30床の病床確保、発熱外来の実施などを行う体制を整えます。

今年度は初期臨床研修医3名を含めて、12名の医師が新しく入職しました。詳しくは自己紹介の欄をご覧ください。脳神経内科医2名は認知症科と協働して急性期脳卒中から変性疾患まで対応します。形成外科、婦人科は2名体制となり、安定してより品質の高い医療を提供致します。

使い勝手が良く専門性と品質が高い医療サービスを地域に提供できるよう職員一同努力してまいりますので、今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

## 副院長就任のご挨拶

医療連携・患者支援センター 院長 **白土 貴史**

しら と たかし



4月より副院長を拝命いたしました白土貴史と申します。2001年に当院の前身であるせんば東京高輪病院に赴任以来24年目を迎え、主に整形外科およびリハビリテーション科の診療を行ってきました。

これまでも感染対策や医療安全に関わり近隣の医療機関の皆様とは連携させていただいておりましたし、医療連携活動の一環として訪問させていただいたりしておりました。本年度からは医療連携・

患者支援センター長も併任させていただくことになりましたので、より一層対外的な活動にも力を入れていきたいと思っております。

当院の病院理念であります「心のこもった医療を安全に提供します。」を実現するため、医療機関の皆様や患者様そして当院との架け橋になるべく努力したいと思っております。今後とも御指導御鞭撻のほどよろしくお願い致します。

## 着任のご挨拶

看護部長 **園田 保子**

そのだ やすこ



2024年4月1日、看護部長として着任しました園田保子です。近藤八重子看護部長の後任としてうつのみや病院より赴任いたしました。

私は、看護師として埼玉メディカルセンター（旧埼玉社会保険病院）でスタートし、うつのみや病院で5年間看護部長をしておりました。看護師として「温かく優しい看護の提供」を目指し看護師教育に力を注いでまいりました。

そして、東京高輪病院の「心のこもった医療を安全に提供します」という病院理念にとっても共感しております。この病院は、公的病院として地域密着の中規模病院として救急医療や照会患者様の受け入れに取り組んでおります。今までの経験を活かして看護部長として

尽力する所存です。

今年度は、医療・介護・障害福祉のトリプル改定があります。病院を取り巻く環境も大きく変化しています。この医療環境の変化にも柔軟に対応し、急性期の医療から地域包括ケア病棟や訪問看護ステーションの運営等で、地域の皆様に医療を提供してまいります。

安心、安全な医療・看護を提供し、地域に開かれた地域の皆様に信頼される「JCHO 東京高輪病院」であり続けるため、せんば東京高輪病院からの歴史も尊重し、誠心誠意、努めてまいります。職員の皆様、地域の皆様にはご支援、ご鞭撻をうけ賜われますよう、よろしく申し上げます。



# 令和6年度 新任医師のご紹介



## 脳神経内科



ぬまお しんいちろう  
**沼尾 紳一郎**

出身大学・最終学歴：獨協医科大学  
専門分野：  
脳卒中、脳血管内治療、神経内科一般  
今後取り組みたい分野・治療：  
脳卒中中の急性期治療

4月より着任いたしました脳神経内科の沼尾紳一郎と申します。日本医科大学 脳神経内科/脳卒中集中治療科に入局後、脳卒中、脳血管内治療を中心に神経内科疾患を全般的に学んできました。近年、脳卒中に対する治療、特に脳血管内治療は急速な進歩を遂げており、治療によって症状が良くなる患者さんも増えています。脳卒中中の治療はコメディカルの方々を含めたチーム体制が大切ですので、他科の先生方、看護部、放射線部、リハビリ部、医療連携部など皆様にご協力を頂きながら、進めていければと思っております。そのほかにも、意識障害、しびれ、めまいなど脳神経疾患も幅広く診察致しますので、何かありましたらお気軽にご連絡頂ければと思います。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

## 脳神経内科



もりせ しょうや  
**森瀬 翔哉**

出身大学・最終学歴：  
日本医科大学医学部医学科  
専門分野：内科全般、神経内科全般  
今後取り組みたい分野・治療：  
神経救急疾患の治療、脳血管内治療

初めまして、2024年4月より東京高輪病院に赴任いたしました、脳神経内科の森瀬翔哉と申します。2年間大学病院で勤務し、主に脳卒中診療に従事しておりました。その後昨年度上半期は大田区の東京労災病院に、下半期は品川区のNTT東日本関東病院に勤務しており、ここ1年はいわゆる城南地区での診療に従事しておりました。今年度からも引き続きこの地区での診療に従事できること、大変うれしく思っております。神経内科疾患もそうですが、一般内科医として、内科疾患全般の診療も引き続き行いたいと思っております。今まで築いた関係を大切に、新しい環境でも環境に応じた最大限の医療を提供できるように尽力いたします。引き続きよろしくお願ひ致します。

## 外科



きくち まいこ  
**菊池 真維子**

出身大学・最終学歴：獨協医科大学大学院  
専門分野：上部消化管外科  
今後取り組みたい分野・治療：  
消化器外科疾患全般

4月より外科に赴任となりました菊池と申します。獨協医科大学を卒業後、同大学上部消化管外科に入局し食道の良悪性疾患を主として上部消化管をはじめとした消化管疾患の検査・治療に多く携わってまいりました。当院では上部消化管内視鏡検査も担当させて頂きますが、消化管疾患に限らず一般外科・消化器外科疾患など幅広く診療を行い、地域のみなさまに信頼される医療を提供させていただきたいと思っております。患者さんご本人・ご家族に日々笑顔で過ごしていただけるように、他職種の方々とも連携を図りながらできる限りのことをさせて頂きたいです。どうぞよろしくお願ひいたします。

## 整形外科



くまもと ひさお  
**熊本 久大**

出身大学・最終学歴：  
昭和大学医学部 2002年卒  
昭和大学大学院医学部外科系整形外科講座  
専門分野：  
肩関節外科・スポーツ整形外科・  
関節鏡手術  
今後取り組みたい分野・治療：  
肩・肘・膝関節を中心とした関節鏡手術  
や人工関節手術  
スポーツ選手、スポーツ愛好家の方への  
全身運動連鎖を考慮した治療

この度東京高輪病院 整形外科に着任しました熊本久大です。  
肩関節外科、スポーツ整形外科を専門としており、昭和大学病院の肩関節診を担当しておりました。スポーツの範囲では日本体操協会の医事委員として活動しており、2020TOKYOオリンピックでは体操競技場の選手用医療統括責任者を務めさせていただきました。  
今回この東京高輪病院での勤務にあたり、これまでの経験を活かし、この地域の方々に笑顔になっていただける治療をご提供していきたいと思っております。  
肩・肘関節の痛みはもちろんのこと、スポーツもトップレベルからスポーツ愛好家、健康体操の方まで幅広くご対応いたします。治療法も手術はもちろん運動連鎖を考慮したりリハビリもおこなって参りますので、いつでもお気軽にご相談ください。  
今後ともよろしくお願ひいたします。

## 泌尿器科

せいとう あやこ  
**青藤 恵子**

出身大学・最終学歴：山梨大学  
専門分野：泌尿器科  
今後取り組みたい分野・治療：  
泌尿器科一般・排尿障害

本年度より当院で働かせていただいております卒後6年目の青藤恵子と申します。

千葉県内で初期研修を行い、千葉大学泌尿器科の医局に入局しました。泌尿器科はQOL疾患を含め症状や悩みを相談しづらく受診のハードルが高い患者様も多くいらっしゃいます。そういった方々にも受診しやすく、また相談してよかったと思っていただけるようなコミュニケーションを心がけていきたいと思っております。また患者様の疾患だけでなくそれぞれの背景・周辺環境を考慮した医療を提供できるよう努めて参ります。どうぞよろしくお願ひ致します。

## 婦人科

ふじい えりさ  
**藤井 えりさ**

出身大学・最終学歴：東海大学  
専門分野：婦人科  
今後取り組みたい分野・治療：  
経腔的腹腔鏡手術（v-NOTES）など

はじめまして。このたびご縁をいただき、4月より東京高輪病院婦人科で勤務しております藤井えりさと申します。初期研修終了後、都内の総合周産期センターやがんセンターで研鑽を積んで参りました。

昨年より池田俊一部長による一人体制で開始した当院婦人科ですが、二人目の婦人科医として、手術をはじめ様々なかたちで地域医療の発展に貢献できればと考えております。

「心のこもった医療を安全に提供する」という当院の理念に沿って、患者さんやご家族の視点に立った丁寧な診療を心掛けています。

若輩者ではございますが、これまでの経験を活かして日々の診療に真摯に取り組みたいです。至らぬ点も多々あるかと存じますが、これからどうぞよろしくお願ひいたします。

## 形成外科

ひが あやか  
**比嘉 理圭**

出身大学・最終学歴：鹿児島大学  
専門分野：形成外科  
今後取り組みたい分野・治療：  
瘢痕、顔面

今年度より東京高輪病院に勤務することとなりました、形成外科専攻医の比嘉理圭と申します。

形成外科に入局後、これまで皮膚腫瘍や外傷をはじめとして、瘢痕や先天疾患などの治療に取り組んできました。

形成外科は主に皮膚など体表面の先天性・後天性の形態異常や欠損、腫瘍などに対して治療を行っていく診療科です。頭から爪先まで、全身を対象に診察・手術を行っています。小さな皮膚腫瘍などでも、何か気になることがありましたらご相談ください。

まだまだ至らぬ点も多々ございますが、精一杯務めさせていただきます。

お気軽に受診・ご相談いただければと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

## 健康管理センター

あらか まさこ  
**荒木 昌子**

出身大学・最終学歴：自治医科大学  
専門分野：総合内科  
今後取り組みたい分野・治療：  
予防医療、地域医療など

4月から健康管理センターで健診業務を担当しています。また週に半日港区外のクリニックで一般内科外来に従事しています。周辺地域の皆様とは健診を通じて関わらせていただくこととなりますが地域の医療連携のなかで業務を行っていることを心にとめ、受診者の方々には「こちらで健診受けてよかったな」と思っていただけのように精進したいと思っております。

今日まで卒後9年間は離島などのへき地を中心に勤務し、その後は一般内科外来や健診センターなどで主に勤務してまいりました。もとより微力ではございますが、今後ともよろしくお願ひいたします。日本内科学会総合内科専門医、日本医師会認定産業医です。

## 健康管理センター

かわぐち まさお  
**河口 正雄**

出身大学・最終学歴：群馬大学医学部  
専門分野：冠動脈疾患の診断と治療  
今後取り組みたい分野・治療：  
生活習慣病の予防  
資格：  
日本循環器学会認定循環器専門医、  
日本内科学会総合内科専門医、  
人間ドック健診専門医

この度、令和6年4月1日より東京高輪病院健康管理センターに入職しました河口正雄です。医師として40年以上の経験と知見を活かして地域医療に貢献する所存ですのでよろしくお願ひいたします。

私は昭和57年に群馬大学医学部卒業後、東京女子医科大学病院循環器内科に入局しました。その後、国立循環器病研究センター、立正佼成会付属佼成病院（現 杏林大学医学部付属杉並病院）で循環器診療に従事し、平成26年からは佼成病院健康管理室で人間ドックなどの健診診療を行いました。令和4年に佼成病院退職後は2年間、民間のクリニックで一般内科診療に従事し今日に至ります。

東京高輪病院では健康管理センターで健診診療と金曜日の午後に循環器内科外来を担当します。外来では冠動脈疾患だけでなく循環器疾患一般の診療を担当しますので、ご紹介いただければ幸いです。

## 15 品川胃腸肛門内視鏡クリニック

もちづき さとし  
理事長 望月 暁

### 苦しくない内視鏡検査

#### ～オーダーメイド麻酔内視鏡～

品川胃腸肛門内視鏡クリニックでは、患者様に安全で安心できる上質な医療を提供し、「ここに来てよかった」と満足して帰宅できるクリニックを目指しています。

当院では、優しい内視鏡検査をより多くの患者様に提供するため、オーダーメイド内視鏡を提供しております。内視鏡検査に伴う苦痛を減らしたい方には「苦痛を抑えた麻酔内視鏡検査」を提供し、検査中に画像を見たい方には

「覚醒内視鏡検査」を提供します。また2リットルの下剤内服が辛い方には、「2リットル下剤内服しない下剤注入内視鏡検査」を提供しています。「内視鏡検査は気になるけれど、どのような検査かわからない」、「内視鏡は苦しそうで不安」といったご不安のある方へも、お気持ちに寄り添い、検査の内容を丁寧に説明します。また内視鏡検査終了後には、その検査結果についてわかりやすく説明することを心がけています。

癌による死亡の多くを占める胃癌、大腸癌は、早い段階で見つけ治療すれば「根治」することが可能です。病気の発見のためには積極的に胃カメラ(上部消化管内視鏡検査)や大腸カメラ(下部消化管内視鏡検査)を受けていただく必要があり、ちょっとした症状を契機に実施した内視鏡検査で病気が発見されることもあります。質の高い内視鏡検査や治療は、苦痛を抑えた内視鏡検査(無痛内視鏡検査)を基礎に、高い病変発見率(存在診断)、正確な鑑別診断(質的診断)に加えて、合併症や再発のない治療(適切な治療)から成り立っており、一つと欠かせることはできません。当院では、全ての患者様に苦痛の少ない優しい質の高い内視鏡検査や治療を提供いたします。



患者様に寄り添った診療をモットーに、お気軽にご相談いただき、信頼されるクリニックを目指し、スタッフ一同、皆様の御来院をお待ちしております。

〒108-0074 東京都港区高輪3-8-17  
メディカルプライム高輪(TK高輪ビル)2階  
TEL.03-3447-6337



## 16 大崎消化器内科クリニック

かすが あきよし  
院長 春日 章良

### 地域の健康と安心と笑顔のために

#### 専門性を生かして地域の連携施設との架け橋を目指します。

2024年4月から院長に就任しました春日章良です。がん研有明病院・大学病院等で、消化器内視鏡診療・がん薬物療法・消化器病学・肝臓病学を専門に、日々研鑽を積んでまいりました。一人一人の診療において、一番重要なのはコミュニケーションであると実感しています。対話を大切に、ベストな診療を提供する努力を継続していきます。

当院は、2015年に高度医療機関と同水準の医療を提供できる身近なクリニックを目指して、現理事長倉岡賢輔医師が開設しました。2024年4月からはリニューアルし、最新の内視鏡システムと超音波検査機器を導入し、更に質の高い医療を提供していきたいと考えております。消化器内視鏡診療のご希望や消化管の不調などがございましたら、お気軽にご相談ください。

また、消化器内科疾患のみならず、内科・アレルギー疾患など、幅広く診療しております。新しい肝臓疾患概念であるMASLD (Metabolic dysfunction Associated Steatotic Liver Disease) におきましては、メタボリックシンドロームを基盤とした内科の生活習慣病診療からの慢性肝疾患の診療が大切です。いわゆる「脂肪肝」に対しましては、最新の超音波検査技術で、肝脂肪定量(ATI)、肝線維化の評価(SWE)を計測し、「生活習慣病の見える化」も目指してまいります。



当院は、大崎駅徒歩5分、マンション街・オフィス街の大崎ブライトプラザ2階にあります。近隣病院である「東京高輪病院」との連携で、精査加療・緊急対応や入院が必要な患者様は速やかに対応いただき、緊密な医療連携で、様々な患者様が救われています。「東京高輪病院」との医療連携を通して、地域にお住まいの皆様へ寄り添い、健康と安心と笑顔をサポートのできるクリニックを引き続き目指してまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

東京都品川区北品川5-4-1 大崎ブライトプラザ2階  
TEL.03-5791-3388  
<https://www.osaki-clinic.com/>



#### 【第23回 医療連携の会 開催予定】

平素より患者様のご紹介につきまして、諸先生方には格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、コロナ禍にあり開催を見合わせておりました『医療連携の会』の開催を予定しております。地域関係機関の先生方のご期待・ご要望に沿うべく、皆様の忌憚のないご意見、ご指導を頂ければ幸いです。詳細につきましては追ってご連絡させていただきます。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

医療連携・患者支援センター 黒川文希